DOKURITSU EXHIBITION

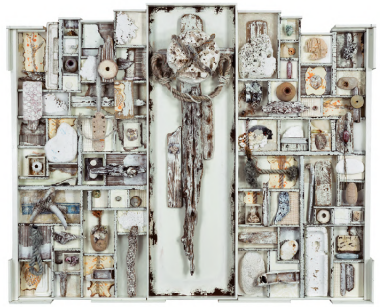
独立思考・独立とは？

- 独立とは「絵画・平面・半立体」の「実験の場」であり、「発表の場」であります。そして「成長し続ける運動体」です。「独立」の中に「欧米からの独立」の意味があります。（創立者達の話）
- 独立とはある意味「大学的要素」「学会的要素」「生涯教育の場」でもあり、なんといっても**世界に向けての発表の場**であり**祭り**です。
- 独立には「個性豊かで輝かしい才能（タレント）」を持った人が多くいますが、「自分の世界を形づくり」、「競い合って」います。日本の公募展の中で絵画部門としては「トップランナー」である、と自負しています。
- 独立は、1930年以来様々な［素晴らしい作家を輩出］しており、「日本絵画の背骨」を形成しています。その中で「眼のある風景」（靉光）は［第８回独立展協会賞作品］であり、また「神田日勝神話」があることは、豊かな奥行と拡がりを感じています。
- 独立は、日本の「フォーヴィズム」「キュービズム」「シュールレアリズム」を基盤に出発しています。世界の美術の流れとはここで出会い、「現代の世界と感応し、時代の刻印」をし続けています。
- 独立は、「表現者としては皆対等」であり「お互いの個性を大事にして楽しむ場」であると考えています。
- 若い人にも年配の人にも輝いている「才能たち」の群れがいます。巨匠から中学生まで。年に一度の「収穫祭」のように集まり祝います。「独立が好きです」という「独立愛」を持つ人が多いのも特長です。
- 美大を卒業しても制作活動を持続できない人達がたくさんいます。独立は、年一回の発表で、**様々な作家を大事に育ててきており**、大切な**持続力**でゆっくり育てています。
- ２万人から３万人の鑑賞者に**何十年も視続け**て頂き、**エネルギーを貰えます**。年を経てからの表現者としての「仲間」は最高です。人生の喜びと言えます。
コロナを乗り越え、秋に「仲間」としてお会いしましょう！

2021年度 事務所委員代表　吉武 研司

独立賞　阪本 聡

独立賞　岡林 まち子



独立賞　高増 千晶

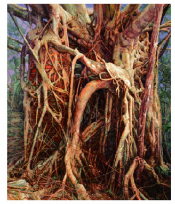
中山賞
坂口 八重子

松樹賞
大部雅子

小島賞
佐藤 博志

山田文子賞
倉橋 完治

海老原賞
志田 翼



山田文子賞
廣瀬 淳志

鳥海賞
木上 正貢

損保ジャパン日本興亜
美術財団賞
市川 光鶴

TJ賞
渡辺 貞之

独立展に出品しよう >>>>

illustration by Sho Saito